

# ミニシンポジウム

## 「生命科学研究の潮流」

日時：2019年 5月 30日（木）15時 45分 ～ 19時  
場所：藤井節郎記念ホール（1階）

教育講演 1（15:45 - 16:15）

「モデル動物を用いた歯科遺伝性疾患の解析法の実例から」  
三好圭子（徳島大学大学院 医歯薬学研究部 分子医化学分野 准教授）

教育講演 2（16:15 - 16:45）

「インフルエンザワクチンの潮流」  
藤猪英樹（徳島大学大学院 医歯薬学研究部 口腔微生物学分野 教授）

休 憩（16:45 - 17:00）

特別講演 1（17:00 - 18:00）

「膜糖タンパク質Trop-2を介した新規癌転移促進機構と転移抑制剤の開発」  
中田 博（京都産業大学 総合生命科学部 生命システム学科 教授）

特別講演 2（18:00 - 19:00）

「糖尿病による細胞外マトリックスの異常と血管障害について  
～酵母研究から、マウス、ヒトへ。今、AI・診断/創薬へ～」  
安部秀斉（徳島大学大学院 医歯薬学研究部 腎臓内科学分野 准教授）

今回は、大学院生・若手研究者を対象にしたシンポジウムとして、  
「医・歯・薬学にまたがる生命科学研究」での最近のトピックスをテーマにしました。  
これらは創薬などのイノベーションにつながることを期待されています。  
本シンポジウムは大学院セミナーを兼ねますので、奮ってご参加下さい。

主 催：徳島大学大学院 医歯薬学研究部 分子医化学分野  
問い合わせ先：分子医化学分野 内線（5 2 1 7）野間隆文